

2023年4月26日

第4回 全学実行委員会 議事要旨

文責：全学実行委員会事務局 局長 福元政文

○ 本文書について

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長 (全学副実行委員長)

事務局長(全学事務局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

薬(薬学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

○ 前期第4回全学実行委員会出席者

- ・委員長
- ・副委員長
- ・事務局長
- ・会計
- ・薬
- ・工
- ・榆

- ・農
- ・獣医
- ・医
- ・文
- ・理

北大祭事務局各担当（防災担当、容器・氷担当、渉外）

○ 議事内容

これより前期第4回北海道大学大学祭全学実行委員会をはじめ。

各祭総数の3分の1以上の出席があるため、北海道大学大学祭全学実行委員会会議規則第1章第1条の規定より本委員会は成立した。

本日の資料についてはLINEグループで共有しているのでそちら確認願いたい。

本日の予定を説明する。まず北大祭事務局各担当より説明がある。次に提出物のリマインドをしたのち、今後の予定を説明する流れとなっている。

1. 北大祭事務局各担当より説明

委員長

北大祭事務局各担当より説明がある。

まず、最初に防災担当より説明がある。

防災担当

北大祭事務局防災担当の安田だ。本日は防災・衛生説明会について説明する。「参加の手引き」36ページ、および本日配布したレジュメを参照願いたい。

5月12日（金）18：45から各祭参加団体向けに防災・衛生説明会が開催される。対象は各祭参加団体のうち、防災・衛生指導者を設置している団体である。IFF参加団体向けには別途防災・衛生説明会が開催されるのでそちらに参加してほしい。またすべての防災・衛生指導者と参加を希望する各祭代表は学生証を持ってきてほしい。受付日時は5月12日（金）18：15～18：45までである。防災・衛生指導者を設置している参加団体の全ての防災・衛生指導者は学生証を持参し、参加をするようにすること。

不明点などあればレジュメならびに「参加の手引き」記載のメールに連絡してほしい。

以上で説明を終わる。

委員長

防災担当からの説明に質問があるか。

ないので次の説明に移る。

容器・氷担当

北大祭事務局容器・氷担当の渡邊だ。「参加の手引き」27ページを参照してほしい。

まず、はじめに27～8ページの容器の項目について訂正がある。

容器の価格について「税込み」と記載があるがすべて削除してほしい。また、28 ページ「紙コップ」の項目について、現在「100 個入り 600 円」と記載があるが、正しくは「50 個入り 250 円」である。そのように訂正してほしい。

説明の方に移る。

北大祭事務局では参加団体の負担を軽減するために大学構内で容器・氷の販売を実施している。北大祭で使用する容器・氷を北大祭事務局から購入することは大学構外まで容器・氷を購入する手間を省ける、未使用・未開封の容器を北大祭事務局がおよそ半額で買い取るなどの利点がある。

また、北大祭事務局ではエコへの取り組みとして環境に優しい素材の容器を取り扱っている。詳細は参加の手引きの「2. 取り扱う商品の特徴」を参照してほしい。どうぞ、北大祭事務局を通じての容器の購入をご検討願いたい。

販売する容器のサンプルは高等教育推進機構 N204 北大祭事務局室で見てほしい。

次に容器・氷の注文の方法について説明する。配布資料、レジュメの「容器・氷注文の流れ」を見てほしい。

注文についてですが、各祭代表者の方々にお願いがある。「参加の手引き」の「3. 注文の流れ」を見てほしい。皆様をお願いしたいのは、まず、注文書を各参加団体の責任者に確実に渡していただきたい、ということである。その際、注文方法について一言説明をお願いする。できるだけ早く伝えていただけると嬉しい。

また、容器・氷を購入する参加団体がいらっしゃった際は、皆様には注文書および代金の回収をお願いする。この資料については全学実委のドライブにもあげてあるのでお手数おかけするがダウンロード・印刷をお願いしたい。その際、代金に間違いがないかの確認もあわせてお願いする。回収した注文書および代金は、5 月 10 日（水）、第 6 回全学実行委員会で回収する。また、間に合わない場合は、5 月 19 日（金）までに「参加の手引き」に記載されているメールアドレスに注文内容と団体名、合計金額を載せてメールするようお願いしたい。その場合、代金は後日個別にお支払いしていただく。

続いて、当日の流れの説明をする。

ご注文いただいた容器の受取方法だが、北大祭前日の 6 月 1 日（木）の 18:30~20:30 の間に、情報教育館 1 階まで来てほしい。団体名を確認した後、ご注文いただいた分をお渡しする。

ご注文いただいた氷は、注文書にて指定してもらう日時に、情報教育館前の氷業者より直接受け取ってほしい。午前の部は 9:30~12:00、午後の部は 15:30~18:00 となっている。必ず指定された日時に取りに来てほしい。また、受取に来られない場合は氷業者より連絡させていただく場合があるので、ご了承ください。

容器・氷担当からは以上です。

委員長

この件についてなにか質問があるか。

医

先ほど、容器・氷の代金が税込みでないとの説明があったが、この合計金額を計算して記述する必要があるか。

容器・氷担当

計算する必要はない。記載のある金額のとおりです。

医

総計金額の方が税込み価格になってしまうと思うのだがそれについて見解を伺いたい。

容器・氷担当

北大祭事務局でなにか税金を徴収しているわけではない。基本的に記載のある価格が定価と考えてくれても構わない。

医

承知した。

葉

価格は注文書に記載のあるものを参照して総計すればいいということか。

容器・氷担当

そうだ。

農

個数もそれぞれこちらでお調べて、価格もレジユメに記載の価格のまま記載すればよいか。

容器・氷担当

そのとおりだ。

委員長

修正した資料は後程ドライブにあげますのでご確認願う。

続いて広報部渉外担当から説明がある。

渉外担当

北大祭事務局渉外担当の原田だ。

本日は、4月12日（水）の第2回全学実委でご紹介した協賛物資配分について追加の協賛物資があるので説明させていただく。

LINEグループにて配布したWordファイルを見てほしい。

株式会社ファイターズスポーツ&エンターテイメント様の観戦チケット2人分25組が追加されている。現在、提出済みで追加された物資を希望する各祭の方がいたら再度、提出していただくようお願いする。提出期限は変わらず、5月10日（水）第6回全学実委までである。忘れずに全学実行委員長のLINEにWordファイルを送信願いたい。

なにか質問等があれば、メールアドレス pr@hokudaisai.com にご連絡願いたい。

よろしく願いたい。

委員長

この件についてなにか質問があるか。

ないので次の説明に移る。

ビラ制作担当

北大祭事務局ビラ制作担当の太田だ。LINE グループにて送付した資料と伺っているが、このビラでは各祭の企画をいくつかピックアップして掲載し、回覧板に挟んで配布する。各祭の方に内容を確認していただきたい。

委員長

LINE グループにて「全学企画」とある資料を見てほしい。表裏紙どちらもあるので確認してほしい。中には各祭の企画のほか、北大祭事務局が実施する企画についても記載がある。

委員長

この件について質問がある方はいるか。

いないので次の議題に移ります。

2. 援助物資の配分結果について

委員長

次に、援助物資の配分結果が出ましたので会計の方から説明をしていただく。

会計

会計の藺田だ。援助物資の申請があった各祭の方々に予算に収まるよう調整を行い、援助物資を配分した。援助物資の申請があった各祭は医・工・獣医・農・理・楡だ。該当する各祭は確認をお願いしたい。

会計として全学分担金・コロナ対策関係費については前回の説明時に変更の可能性があるという説明したが、こちらはこれ以降変更することはないので確定したということをお願いしたい。

なにか質問のある方はいるか。

3. 各種提出物リマインド

委員長

続いて、北大祭事務局長から通達がある。

事務局長

事務局長の福元だ。先週に続き、模擬店ガイドの原稿の回収を行う。今、原稿を持ってきている各祭代表者はこちらに渡してほしい。

まだ提出できない各祭代表者は5月2日（火）までメールないしはN204 北大祭事務局室に来てもらいたい。

以上だ。

委員長

それでは改めて各種提出物リマインドを行う。

まずは模擬店詳細についてである。楡・IFF 以外の各祭は本日、4月26日（水）を以て締切とさせていただきます。メールでの提出をお願いします。IFF は4月28日（金）の第3回 GA で説明する。詳細は「参加の手引き」18～19 ページに記載のあるとおりです。楡は模擬店詳細の締切が過ぎているので説明を省かせていただく。

続いて、器具調査書についてである。楡・IFF 以外に関しては4月26日（水）の第4回全学実委で締切となる。楡は専用 web サイトで5月2日（火）の提出、IFF は先ほどと同じく4月28日（金）の第3回 GA で提出である。器具調査書について提出の受付をしたと思います。

続いて、休憩所の場所について締切は4月30日（日）23:50 となっている。提出方法はメールとなっている。詳細は「参加の手引き」11～12 ページを見てほしい。

次に各祭のゴミ捨て場についてである。締切は5月3日（水）、紙での提出である。詳細は「参加の手引き」10 ページを見てほしい。

ごみ箱の件について先日、人をごみ箱に常駐するべきなのかといった質問を受け付けたが担当者に確認したところ、薬・農に関してはそれぞれの学部の担当に常駐してほしいとのことだった。出たごみは中間集積場に運んでもらってごみ袋も代えていただく。文もドライブに資料あげたので提出お願いしたい。

農

ごみ箱に人を常駐させるのは人数的な問題で難しい。

委員長

薬はどうか。

薬

常駐する意味とは？

委員長

来場者にごみの分別を促すためだ。できるだけ常駐していただきたい。

農・薬

やはり人数的な問題で難しい。

委員長

承知した。担当の者と協議する。

医

分別はどうすればいいのか。

委員長

燃えるごみ・燃えないごみ・とがったごみの3つわけてほしい。とがったごみについては袋が破れやすいことから別に分けて捨てている。

農

農では2つ、燃えるごみとビン・缶の2つでわけていた。もしとがったごみまで回収するとなると嵩張るのではないか。

委員長

昨年度は3つに分けてもらっていた。それを今年も実施してほしい。

工

とがったごみは業者から指定があるのか。

委員長

そうだ。とがったごみを別の袋にすることで管理しやすくしている。とがったごみは袋を破くなど分けないとごみの回収に強い悪影響をもたらすので、燃えるごみ・ビン缶ペットボトル・とがったごみ3つに分けてほしい。

常駐できない件については担当と確認する。

農

事務局側で処分しない各祭独自で処分するごみについても3種類に分ける必要があるのか。

委員長

ある。3つに分けてほしい。

農

教養棟北側に集積してあるごみ集積場はなにか。

委員長

そのごみ集積場は榆陵祭事務局の管轄になっている。

農

とがったごみにいれるのは割りばし・串でいいのか。

委員長

基本的にはそうなると思う。

情報が錯綜しているので後程、まとめた資料を共有する。そちらを確認してほしい。

4. 今後の予定

最後に今後の予定についてである。第5回全学実行委員会は5月3日(水)18:30から開催される。議題としては北大祭事務局各担当からの説明と各種提出物リマインドである。次々回、第6回全学実行委員会は5月10日(水)18:30から開催される。場所は今回までと同じN260で開催する。日時・議題は変更の可能性がある。議案などの提出がある場合は一週間以内に出してほしい。

この件について質問などあるか。

質問がないので前期第4回全学実行委員会を終わる。